

【唐門】

朝倉氏最後の当主である義景の菩提(ぼたい)を弔うために建立された寺・松雲院の門。朝倉館跡の正面に位置し、一乗谷朝倉氏遺跡のシンボリックな存在になっている。



【安波賀春日神社】

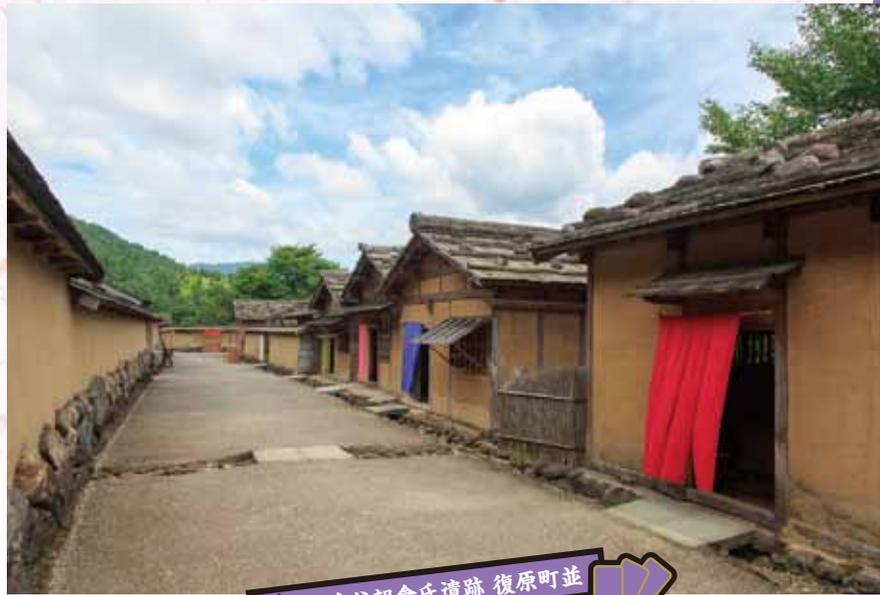
初代孝景もあつく崇敬し、国家の守護神として代々保護した神社。朝倉氏滅亡後は一時衰退するが、江戸時代になって再興した。

【上城戸跡】

当時の正面・大手門。谷の最も狭くなったところを選び土塁が築かれ、北にある下城戸とともに城下を守る城門の役割を果たしていた。

【諏訪館跡庭園(特別名勝)】

一乗谷朝倉氏遺跡で最も大きな規模を誇る庭園。滝石組右方の滝副石は高さ4m以上で国内最大。日本有数の池泉回遊式庭園で、朝倉氏5代義景が最愛の妻・小少将のためにつくったと言われている。



1 一乗谷朝倉氏遺跡 復原町並

発掘でよみがえる戦国大名・朝倉氏の城下町！

朝倉氏が築いた当時全国屈指の巨大都市は、天正元年(1573)に織田信長の軍勢によって焼き尽くされ、その後一乗谷は400年以上、土の中で眠ることになる。昭和42年(1967)からの本格的な調査で、庭園や日本最古の花壇跡、計画的な都市の跡、華麗な朝倉文化を物語る遺物などが発見されている。

福井市城戸ノ内町28-37 ☎0776-41-2330(朝倉氏遺跡保存協会)
 開 / 【復原町並】AM9:00~PM5:00(入場はPM4:30まで)
 休 / 【復原町並】年末年始
 料 / 【復原町並】一般 210円(一乗谷朝倉氏遺跡資料館との共通券230円)

3 福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館



170万点以上の出土品から、戦国時代の人々の暮らしを紹介。

広大な一乗谷朝倉氏遺跡から、長年の発掘調査で出土した武器や茶道具、陶磁器、石製品、木製品、金属製品などの遺物をはじめ、地形模型、朝倉義景館復元模型などを展示。資料からは、当時の人々の暮らしぶりをうかがうことができるほか、遺跡と朝倉氏の歴史についても紹介している。

福井市安波賀町4-10 ☎0776-41-2301
 開 / AM9:00~PM5:00(入館はPM4:30まで)
 休 / 年末年始、その他臨時休館有
 料 / 常設展 一般100円、特別展 一般500円
 (それぞれ復原町並との共通券有)

2 一乗谷朝倉氏遺跡 西山光照寺跡



朝倉氏を見守る 大小約40体の石仏が一堂に！

朝倉氏の時代において、最大規模の寺院。礎石建物や地下式倉庫跡、溝跡、石積施設跡などが確認できる。参道には大型の石仏約40体が向かい合うように並び、巨大な石を用いた石垣なども復原されている。

遺跡散策に便利!!
 ダウンロード無料のアプリ
 (位置情報とあわせて音声ガイド機能付き)

Google play
 で導入しよう

App Store
 で検索

北陸自動車道 福井IC

↓ 車で約10分

1 一乗谷朝倉氏遺跡 復原町並

↓ 車で約5分

2 一乗谷朝倉氏遺跡 西山光照寺跡

↓ 徒歩で約5分

3 福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館

↓ 車で約10分

北陸自動車道 福井IC

カードをすべて集めて「福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館」に行くと「朝倉義景プラチナカード」をGET!

【カード】
 ● 復原町並
 ● 一乗谷朝倉氏遺跡
 ● 安波賀春日神社参詣愛曼羅

【カード】
 ● 朝倉氏遺跡出土朝倉将棋
 ● 朝倉氏遺跡出土金獅子(目貫)
 ● 月次風俗図屏風

コース1
 400年以上の眠りから目覚めた戦国城下町・一乗谷

信長によつて焼き払われた城下町「一乗谷」。発掘調査によつて現代によみがえった城下町跡を歩き、戦国を体感しよう!

※コースをめぐる順番はモデルとして掲載しています。また、期間中に何日かに分けてめぐることができます。コレクションの方法はあなた次第です!